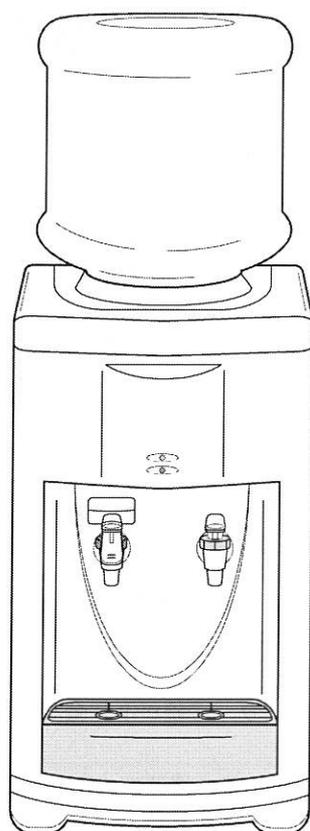
ミネラルウォーター ディスペンサー取扱説明書

温水・冷水ウォーターディスペンサー
YWC－604H

Vol.5

この「取扱説明書」は設置前に必ずお読みになり、大切に保管してください。

■ 使用上の注意事項

⚠ 警　告

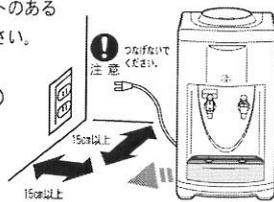
禁止	電源プラグに濡れた手で触れたり、電源コードを持って引き抜かないでください。 感電したり断線やショートによる火災の恐れがあります。
禁止	背面の放熱部から棒や指を入れないでください。 高温の温水タンクでやけどしたり、感電の恐れがあります。
分解禁止	修理技術者以外は絶対に分解したり修理を行わないでください。 不備があると感電や漏水の恐れがあります。 不当な改造や修理による故障、事故については保障致しかねます。
電源抜く	焦げ臭い等の異常がある場合は、すぐ運転を停止し、電気プラグを抜いてお買い上げの販売店、又はサービス窓口へご連絡ください。異常のまま運転を続けていると故障や感電、火災の恐れがあります。

⚠ 注　意

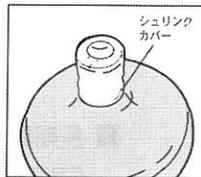
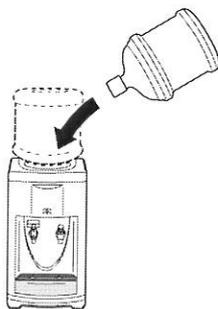
注意	このディスペンサーは当社ガロンボトル専用ですのでそれ以外には使用しないでください。他の水や液体をガロンボトルに入れて使用したり、他の水や液体の入ったガロンボトルを装填して使用することは絶対にしないでください。
注意	電源プラグは抜いたままにしないでください。 抜いたまま放置しますと水質が変化し不快な臭い・味の原因となります。
電源抜く	長期間（2週間以上）使用しない場合はボトルを外してディスペンサー内の水を抜き、電源プラグもコンセントから抜いてください。 水質悪化と絶縁体劣化による感電や漏電の原因となります。
高温注意	温水を出す時は、手にかけたりしてやけどをしないよう十分注意してください。 安全のため、子供だけで使用させないでください。
注意	電源コードを抜いたまま使用したり、温水タンクのヒータースイッチをOFFにしたまま使用したりすることは絶対にしないで下さい。 水質が劣化し不快な臭い・味の原因となります。
注意	ガロンボトルの差入口周辺や冷水・温水フォーセットの出入口付近は、 清潔に保って使用して下さい。
注意	ディスペンサーの背面は、15cm以上開けて下さい。 また、ホコリや汚れがたまらないよう、定期的にクリーニングして下さい。 火災や故障の原因となる恐れがあります。

3. 設置方法

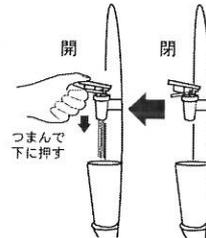
1. ディスペンサーを設置します。

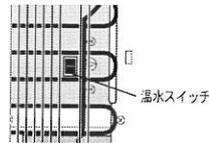
ディスペンサーを箱より出してください。
中袋をはずしコンセントのある
場所にセットしてください。
**(まだコンセントには
つなげないでください。)**

・平らで安定した場所に壁などから15cm以上離して設置してください。
・設置後の本体の移動は、電源を切ってから一時間以上経過後に行ってください。また、移動時は本体を45度以上傾けないでください。
・温水ドレンコックがしっかり閉っているか念のため確認してください。
・屋外や直射日光の当たる場所には絶対に設置しないでください。

2. ボトルの準備。

ガロンボトルのシュリンクカバー(キャップの周りのビニールカバー)をはずし上部のキャップシールを剥がしてください。

3. ボトルをウォーターガード部にセットします

ウォーターガードの中央部のパイプへボトルを逆さまにして手早くしっかり差し込みます。
タンク内に水が入ると、同時にタンク内の空気がボトル内に上昇します。
冷水タンク内が満水になると空気の上昇もなくなります。

アースを取り付けます。
アースは万一感電事故を防ぐためのものです。
安全のために必ず取り付けてください。

4. 温水タンク内のエアー抜き(空気抜き)をします。

ボトルをセットしたら、すぐ図のように温水フォーセットを下に押し続け、温水タンク内のエアー抜きを行ってください。約1分程で温水フォーセットより水が出ます。水が出たらエアー抜きが完了です。

5. 電源プラグをコンセントに差し込み、温水スイッチを入れます。

電源プラグをコンセントに差し込み、背面にある温水スイッチをONにします。冷水スイッチはありませんが、この時点で自動的に冷却も開始されます。尚、コンセントのタコ足配線は発熱し、火災の恐れがありますので単独で使用してください。
温水を使用しない場合でも、温水スイッチは必ずONにしておいてください。

設置終了後、30分~40分で温水および冷水が使用可能となります。

※ 温水タンクの空焚きを防ぐためにガロンボトルの水が空になったら自動的に温水が止まる仕組みになっております。
その場合は、できるだけ早くガロンボトルを交換してください。
長期間交換しないと不快な臭い、味の原因となります。

6. 設置後の確認

ボトル付近、コック付近、タンク部及びディスペンサー裏面より水漏れがないかチェックしてください。万一水漏れがあった場合は「7. トラブルと対応」をご確認の上、販売店・取扱い店、又はサービス窓口に連絡してください。

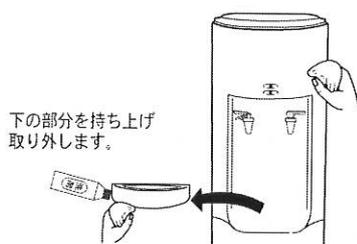
・本体に適合したガロンボトルのみをご使用ください。
・水道水などに詰め替えてご使用になると配管や蛇口が詰まるなど故障の原因となりますのでおやめください。
・温水を出す時は、手にかけたりしてやけどをしないよう十分注意してください。安全のため、子供だけで使用させないでください。

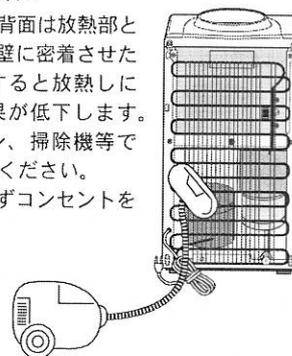
5. お手入れ方法

■ 外装等のお手入れ

外装：やわらかい布に中性洗剤を含ませ拭いてください。
フォーセット部：使用中汚れやすいので、清潔を保つよう拭き取り掃除をして下さい。
ドリップトレー：はずして中性洗剤で洗ってください。

■ 放熱部のお手入れ

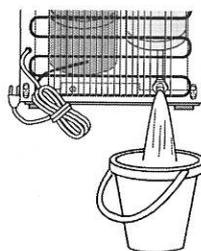
ディスペンサーの背面は放熱部となっております。壁に密着させたりホコリが付着すると放熱しにくくなり冷却効果が低下します。やわらかいブラシ、掃除機等で定期的に掃除してください。
お手入れ時は、必ずコンセントを抜いて下さい。

■ 電源コード／プラグの点検

電源コードやプラグに亀裂がないか、またコードが発熱していたり重いものの下敷きになっていないか点検してください。
これらは、感電事故や火災の原因になりますので、普段の使用時からこまめに点検してください。

■ 水漏れの点検

ボトルがウォーターガードに十分に差し込まれていない場合やドレンコックの閉まりが不完全ですと水漏れを起こします。定期的にディスペンサーの位置をずらし背面や底部に水が漏れていないか点検してくでさい。

■ タンクの水抜き

水抜きをする場合、冷水は冷水フォーセットから抜いてください。温水は裏側にある温水ドレンコックを外して抜いてください。温水を抜く場合、必ず電源を抜いてから1時間以上経過後に（温水が冷めてから）抜いてください。
熱湯が出てやけどの原因になります。

高温注意

6. 修理とアフターサービス

電源プラグを抜いてお買い上げの販売店、又はサービス窓口にご連絡ください。

・修理を依頼される時は次の事項をお知らせください。
（1）お名前・住所・電話番号
（2）故障の症状を出来るだけ詳しく

取扱店

お客様各位

重要なお知らせ！

ウォーターサーバーご使用のすべてのお客様にお願いです

温水コックからは熱湯が出ますので火傷に充分注意して下さい。

特にお子様が温水コックを直接触れないようにご注意下さい。

お湯とび跳ね防止の為、温水利用時は必ず温水コックの近くまで

容器を持ってご使用下さい。

チャイルドロックが正常に動作するか定期的に確認して下さい。

温水コックには強い衝撃を与えないで下さい。

ウォーターサーバーの背面には手指を入れないで下さい。

ウォーターサーバーをゆすったり倒したりしないで下さい。

火傷やけがをする可能性があります。

ウォーターサーバーを移動するときはコンセントを抜いた後、30 分

以上放置してから移動して下さい。